

令和2年度の数値目標の進捗状況について（概要）

○10項目の数値目標のうち現時点で令和2年度の実績値が判明しているのは6項目で、このうち「⑦子どもを子育てやすいと感じる家庭の割合」など3項目が進展しました。
 ○一方で、「④人口の社会増」など3項目が進展しませんでした。

※詳細は参考資料2「千葉県地方創生『総合戦略』推進管理シート」を参照

基本目標1 地域経済の好循環を生み出す環境づくり	基本目標1 地域経済の好循環を生み出す環境づくり	基本目標1 地域経済の好循環を生み出す環境づくり	基本目標2 県内外に発信する魅力づくり	基本目標2 県内外に発信する魅力づくり
<p>①県内製造品出荷額等</p> <p>令和2年の実績値：未判明 [令和元年の実績値：125,183億円] 令和6年の目標値：131,432億円超</p> <p>【主な要因分析】 台風被害により、企業の操業に影響。 【主な課題】 京葉コンビナートの競争力強化、成長産業、新産業の育成等が必要。中小企業の生産性向上のためIoT導入促進が必要。 【主な取組方針】 ・規制緩和等、国への働きかけを実施。 ・健康・医療ものづくり産業の育成・振興のため、専門人材の活用を通じたものづくり中小企業の新規参入を支援。 ・IoT利活用を通じた生産性向上の実現に向け、セミナー等開催、専門家派遣を実施。</p>	<p>②県内年間商品販売額</p> <p>令和2年の実績値：未判明 [令和元年の実績値：122,183億円] 令和6年の目標値：125,632億円超</p> <p>【主な要因分析】 R1は減少したものの、全国順位は第9位を維持。 【主な課題】 中小企業の経営者の高齢化が進み、後継者不足による中小企業の廃業は技術・経営資源が失われることになるため、関係機関と更に連携し、事業承継を促進する必要。 【主な取組方針】 事業承継ネットワークや事業引継ぎ支援センターの積極的な広報、活用促進により、円滑な承継を支援。</p>	<p>③農業産出額</p> <p>令和2年の実績値：未判明 [令和元年の実績値：3,859億円] 令和6年の目標値：4,259億円超</p> <p>【主な要因分析】 ・台風被害や、価格低下等が影響。 ・生産者の高齢化や担い手不足等により生産力が低下。 【主な課題】 ・頻発する自然災害への対応の強化が必要。 ・生産基盤の強化や高性能省力化機械等の導入、コスト削減が必要。 【主な取組方針】 ・スマート農業導入支援や高収益型施設の整備等により力強い産地づくりを推進。 ・県主要野菜の産地間連携による販売力強化に向けた取組を支援。</p>	<p>④人口の社会増</p> <p>令和2年の実績値：16,770人 令和6年の目標値：17,187人超</p> <p>【主な要因分析】 移住検討者のニーズや検討段階に応じたきめ細やかな相談支援、県と市町村との連携体制が必要。 【主な課題】 イベント等における幅広い相談機会の確保、県市の効果的な役割分担が必要。 【主な取組方針】 市町村と連携した情報発信や移住フェアへの出展を実施。市町村職員等への研修会を充実。</p>	<p>⑤観光入込客数</p> <p>令和2年の実績値：未判明 [令和元年の実績値：18,590万人] 令和6年の目標値：20,400万人</p> <p>【主な要因分析】 台風等の影響による施設の臨時休業等による減少。 【主な課題】 本県観光は日帰り観光客が多く、宿泊を伴う観光や滞在の長時間化を促す必要。 【主な取組方針】 ・観光地魅力アップ整備事業を広く周知して民間事業者の整備を促進。 ・アドバイザー派遣等により、市町村等が取り組む「新しい生活様式」に対応した観光地域づくりを促進。</p>
<p>⑥外国人延宿泊数</p> <p>令和2年の実績値：1,142千人泊 令和6年の目標値：5,500千人泊</p> <p>【主な要因分析】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による各国の渡航禁止措置や我が国の入国制限措置による減少。 【主な課題】 インバウンド需要が回復した際には、いち早く本県を目的地として選んでもらえるよう効果的なプロモーションが必要。 【主な取組方針】 ・SNSを活用した情報発信等を実施。 ・誘客可能となった国・地域から国（JNTO）と連携して現地プロモーションを実施。</p>	<p>⑦子どもを子育てやすいと感じる家庭の割合</p> <p>令和2年度の実績値：83.1% 令和6年度の目標値：80.0%以上</p> <p>【主な要因分析】 地域の中で安心して子育てができる環境づくりの促進。 【主な課題】 ・子育て世代包括支援センター職員等の資質向上が重要。 ・保育の受け皿整備と保育士確保が必要。 【主な取組方針】 ・子育て世代包括支援センター職員等を対象としたスキルアップ研修を実施。 ・国の交付金の活用と県単独の補助事業により、保育の受け皿整備と保育人材の確保を進める。</p>	<p>⑧自主防災組織のカバー率</p> <p>令和2年度の実績値：68.9% 令和6年度の目標値：84.1%</p> <p>【主な要因分析】 高齢化等による組織結成を担う人材不足や組織のリーダー不足等が影響。 【主な課題】 ・県民や地域の防災意識の更なる高揚、カバー率が低い市町村に対する働きかけや支援が重要 ・防災リーダー養成の研修会等が必要。 【主な取組方針】 ・千葉県地域防災力向上総合支援補助金等により市町村の取組を支援。 ・自主防災組織等のリーダー向けの実践的な研修を実施。</p>	<p>⑨自分が住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制にあると感じている県民の割合</p> <p>令和2年度の実績値：67.5% 令和6年度の目標値：70.0%</p> <p>【主な要因分析】 他都道府県と比べ相対的に医師が少なく、診療科や地域により偏在。訪問診療を実施する診療所・病院等の在宅医療を支える医療資源が不足。 【主な課題】 医療機関の役割分担・連携の促進や、在宅医療を行う医師や看護師等の増加・質向上、24時間の在宅医療提供体制の整備促進が必要。 【主な取組方針】 ・地域医療構想調整会議の開催。 ・在宅医療に関する研修の実施や拠点等の整備を支援。</p>	<p>⑩高齢者施策について満足している県民の割合</p> <p>令和2年度の実績値：26.7% 令和6年度の目標値：35.0%</p> <p>【主な要因分析】 各種事業の実施により地域包括ケアが推進され、県民の身近な困りごとへの対応促進。 【主な課題】 地域包括ケアシステム構築のため、医療・介護等の専門職だけでなく、地域の一人ひとりが高齢者の生活の担い手として、地域づくりへ参加することが重要。 【主な取組方針】 地域包括ケアシステムを主体となり作り上げていく市町村への支援を実施。</p>